

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災や地震時の避難訓練は実施しているが、津波を想定した避難訓練が実施できていない。また、夜間を想定した避難訓練も実施していかなければならない。	津波による、浸水を想定した垂直避難訓練を実施して緊急時に慌てず行動が出来るようにする	消防署へ連絡をし、避難訓練時にアドバイスをもらう。 夜勤勤務の職員も参加の避難訓練を実施する。	2ヶ月
2	4	運営推進会議がコロナで実施できていなかったが記録を書面で残し家族や外部の委員に配布して事業所の状況を周知しサービスの向上に繋げなければならない。	2か月に1回運営推進会議を開催して事業所の状況を家族や外部の委員に見てもらい把握してもらう	コロナも落ち着き施設で運営推進会議を実施するにあたり、再開の案内などを送付して参加を募る	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。